

# CASBEE® 広島

(2010年ver.1)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb\_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)高須サービス付高齢者住宅	階数	地上3F
建設地	広島市西区高須四丁目100番、99番、118番、1187番、11番1、甲11番2の各一部	構造	S造
用途地域	第一種低層住居専用地域、法第22条地域	平均居住人員	83人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年3月 予定	評価の実施日	2013年8月26日
敷地面積	2,342 m <sup>2</sup>	作成者	若江哲也
建築面積	825 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	2,321 m <sup>2</sup>	確認者	

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.1** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-3 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.7

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.4

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.2

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.5	スコア = 2.3	スコア = 2.9
<p><b>設計の計画上特段に配慮した事項</b></p> <p>断熱材を効率よく配置した。又隣地からの距離に余裕をもたせ自然採光を取入れ、換気の良い建物とした。/屋上に太陽光発電システムを採用した。/水栓器具の自動水栓、照明器具の人感センサーを採用した。/できるだけ省水型機器やLED照明を採用した。/グリーン購入法適合商品等を採用した。</p>	<p><b>設計の計画上特段に配慮した事項</b></p> <p>出来る限り植込みを設け、空地を自然のまま残すようにした。/敷地内に出来る限りの駐車場を設け、不足部分は隣接地で確保の予定。又道路からの直接駐車を避けるよう計画した。</p>	<p><b>設計の計画上特段に配慮した事項</b></p> <p>構造体レベルは標準以上を確保、外装仕上もタイルを採用するなど耐用年数の長い材料を使用した。/敷地周りにゆとりをもたせ、PS等配管廻りもスペースを確保する事で将来の変更にも対応出来るようにした。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される